

調査・研修等計画届出書

令和 4年 3月 9日

瀬戸市議会議長 様

議員名 新井 亜由美 ㊞

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和 4年 3/19、3/26、4/2、4/9 (4日間)	
調査先・研修名	とにかく明るい性教育・パンツの教室中級講座	
会場名 (会場所在地)	オンライン講座 (Zoom)	
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	日本の学校教育に位置づけられている「性教育」の学びで、子どもたちは正しい知識と理解が得られているのかという疑問があります。 「性」に関する様々なワードと性産業が直結してしまう日本社会において、学校教育のみではなく、親や大人が子育ての中で、発達段階にあわせた性教育を行うことで、子ども達を性犯罪から守ることを学びます。	
議長名の依頼	要 ・ 不要	依頼先 (名称)
同行者名		

※行程表を添付してください。

調査・研修等報告書

令和 4年 4月 9日

瀬戸市議会議長 様

議員名 新井 亜由美 ㊟

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期 日	令和 4年 3/19、3/26、4/2、4/9 (4日間)
調査先・研修名	とにかく明るい性教育・パンツの教室中級講座
会場名(会場所在地)	オンライン講座 (Zoom)
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	<p>日本の学校教育に位置づけられている「性教育」の学びで、子どもたちは正しい知識と理解が得られているのかという疑問があります。</p> <p>「性」に関する様々なワードと性産業が直結してしまう日本社会において、学校教育のみではなく、親や大人が子育ての中で、発達段階にあわせた性教育を行うことで、いかに子ども達を性犯罪から守ることができるかを学びます。</p>
調査先の事業の現状・課題 / 研修で学んだこと・キーワード等	
<p>1. 性についての学びは少しでも早いほうがいい</p> <p>「まだ早いのでは?」「どうやって伝えたらいいのだろう」「学校で教えてもらはず」と大人が迷い戸惑っている間に、子どもは大きくなってしまふ。</p> <p>溢れる情報の中から子どもたちが、適切に正しい情報を、必要なタイミングで受け取ることは困難であり、大人が正しい知識を身につけて伝えていく必要があり、それは少しでも早い方が、子どもも素直に受け取ることができる。</p> <p>2. 性教育を正しく伝えられると性犯罪にあうリスクが低くなる</p> <p>性教育の進んでいる北欧では、性犯罪の件数が多いことが報じられている。それは、自分が受けた嫌な体験が「性犯罪である」と気づくことができ、それ</p>	

を訴えることができている結果でもある。

3. 昔の性教育は性行為を教えることだった

本来、性教育とは、自分の体のことを知り、自分を大切にすることで、他人や自分にとって大切な人を傷つけないことである。

4. 防犯知識のみを教えることが性犯罪から守ることではない

「性犯罪の危険からどうやって自分を守るのか」のみ教えることで、不安だけを大きくしてしまうことにつながる。「なぜ、性犯罪から守ることをあなたに伝えたいのか」を、子どもたちにしっかりと伝えていくことが一番大切である。

親や大人は、あなた（子ども）の幸せに生きる権利を守りたい。そして、24時間側にいられないから、自分で自分を守ること、同時にそれが他人を傷つけないことでもあるということ、教育として伝えていかなければならない。

調査先（主な質疑・応答内容） / 研修（受講後の感想）

本市においても、コロナ禍での望まない妊娠や性被害があるのか実態は掴んでいないが、正しく性教育を学ぶ機会を増やしていくことで、子どもたちを被害者にも加害者にもしない責任が大人にはある。

保育園、学校で、「性」や「命」について、学ぶ機会があるが、その学びを保護者も共有できるようになったら、家庭でも日常的に「性」や「命」「命の誕生」について話せるようになるかもしれない。

大人は性産業を知ってしまっているから「いやらしい」という先入観をもってしまいがちだが、子どもに教えたいのは性産業ではない。大人が正しい知識を身につけて、子どもたちに「性教育」を楽しく伝えられるように、保育や教育現場も共に変化していくことが、性犯罪から子どもを守る事につながると感じた。

調査・研修の成果・考察

(瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等)

今後は、包括的性教育についても学び、瀬戸市の保育園や学校での性教育の実態を把握していく。そして、大人も子どもも、性教育を子どもたちの権利として広く学び周知できるように提案をしていきたい。